

2025 年 9 月 10 日

通貨ニュース

メキシコ:2026 年予算案提出を受けて～やはり甘めな成長率想定～

サマリー

9 月 8 日、メキシコのシェインバウム政権は議会に対し 2026 年予算案を提出した。注目を集める財政収支見通しに関し、GDP 対比で▲4.1%と設定された。ただし、前提となる成長率見通しは明らかに強すぎで、甘さも目立つ。歳入面に関しても、お茶を濁すような格好で事実上の増税が組み込まれており、「増税なしでの財政赤字抑制」とした過去の公約が政権の財政運営を縛っているように見受けられる。債務残高などに鑑みれば財政危機が差し迫っているわけでもないが、かといって近年の財政弛緩が続けばその限りではない。

国際為替部
マーケット・エコノミスト
長谷川 久悟
03-3242-7065
kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp

2026 年予算案提出を受けて～やはり甘めな成長率想定～

現地時間 9 月 8 日の深夜、メキシコのシェインバウム政権は議会に対し 2026 年予算案を提出した。注目を集める財政収支と公的債務残高の見通しに関し、それぞれ▲4.1%、52.3%(GDP 対比、以下同様)と設定された(図表 1)。財政収支は 2025 年見通しから若干改善する一方で、公的債務残高は 2025 年から横ばいになる見通しである。2026 年の財政収支見通しは 4 月の暫定案では▲3.2～▲3.5%とされていたので、事実上の下方修正と評価して差し支えない。

振り返れば、メキシコの財政収支は 2024 年に大きく悪化し、通年では▲4.9%と実に 36 年ぶりの赤字幅を記録した。その後 2025 年に入って以降では財政収支は改善傾向にはあるものの、依然として大きな赤字が残存している状態だ(図表 2)。財政健全化が急がれる状態と考えられる。

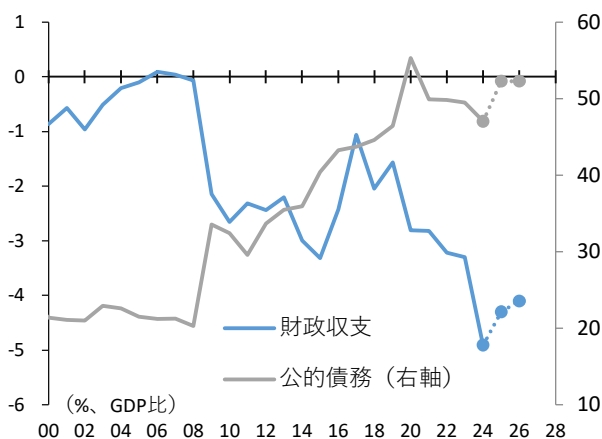
かかる中で公表された 2026 年予算案であったが、市場でやはり GDP 成長率に関する政府想定が強さが話題になった。2025 年の見通しが+0.5～1.5%(前年比、以下同様)、2026 年の見通しが+1.8～2.8%となっているが、翻ってメキシコ中央銀行(Banxico)の見通しはそれぞれ+0.6%、+1.1%である(図表 3)。特に、2026 年の見通しには大きすぎる乖離が見られており、見過ごすことはできない。予算案の成長率見通しが甘いのは新興国では珍しくないが、この幅の乖離はあまりないケースだ。

歳入面では、以前は新たな税導入や税率引き上げはないとの触れ込みがあったものの、一部これに反する項目も見られた。例えば、「Healthy tax」に関し、調整する(≒増税する)、との記載がなされている。かねてシェインバウム大統領は「増税しない」との公約を掲げてきた経緯があり、増税をするにしてもお茶を濁す必要があると認識しているのだろうか。過去の公約が政権の財政運営を縛っているように見受けられる。9 日にはアマドール財務相ら政府高官の会見が行われたが、この調整によって 410 億 MXN の歳入増が見込まれるようだ。あくまでこれらは増税ではなく、公衆衛生政策の一環というのが政府の公式的見解である。

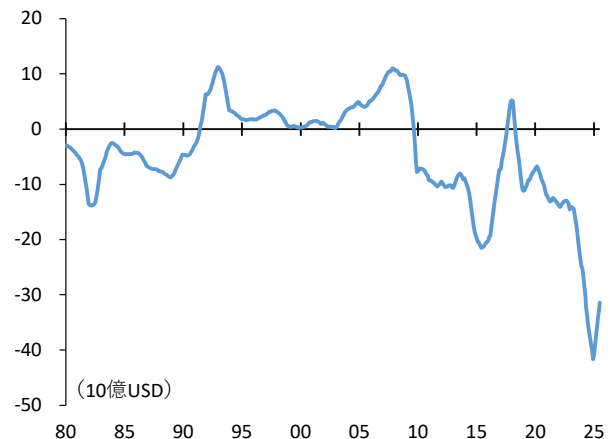
そのほか歳入面で気になるのは、「一般輸入税」に関し見直し方針が示されたことだ。9 日の会見では、貿易協定を結んでいない国々に対し、自動車等経済の重要分野に関して輸入関税を賦課することが検討されていることが明かされた。これによって 700 億 MXN の歳入増を見込んでいる模様だ。これらをまとめて、歳入見通しは+6.3%となっている。

翻って歳出面では、「高齢者向け年金の維持強化」「女性向け新プログラムの導入」「国有石油会社ペメックスへの支援継続」「戦略的インフラ投資の継続」などが強調されている。特に、高齢者年金や女性福祉年金などには多額の予算が投入される見込みだ。そのほかインフラ投資では、物流や水源等の重点分野のプロジェクトとして指定されている。一方で、アムロ政権で進められた大規模インフラ投資の一部見直しなどが背景となり、歳出見通しは+5.9%に抑制されている。

以上が予算案の概観であるが、今後議会での議論が行われ、一部は見直しも入る可能性がある。もっとも、現与党連合の議席数に鑑みれば、大きな修正は必要ないだろう。

図表 1: メキシコ財政収支と公的債務残高(実績、見通し)


出所: メキシコ財務省、CEIC、みずほ銀行

図表 2: メキシコの月次財政収支


出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 3: メキシコ中銀による実質 GDP 成長率見通し

GDP成長率見通し				
2025年		2024	2025	2026
	8月時点	1.5%	0.6%	1.1%
	5月時点	1.5%	0.1%	0.9%
2024年	2月時点	1.5%	0.6%	1.8%
	11月時点	1.8%	1.2%	1.8%
	8月時点	1.5%	1.2%	-
2024年	5月時点	2.4%	1.5%	-
	2月時点	2.8%	1.5%	-

※前年比、％

※見通しの中央値を記載

出所: メキシコ中銀、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。